

特任教員・求人募集

<機関説明>

千葉大学大学院・医学研究院では、2018年4月に治療学人工知能（AI）研究センターを設立し、ビックデータ、人工知能（AI）の医療分野への応用に取り組んでいます。近年、医学・生物学領域において、計測技術の進歩により多数のビックデータが生み出されています。AI研究センターおよび人工知能（AI）医学領域では、生命現象を理解し、予測・個別化医療に応用するための数理的基盤を確立することを目標に研究を行っています。2020年からはJST ムーンショット型研究開発事業・目標2「2050年までに、超早期に疾患の予測・予防をすることができる社会を実現」において、領域内の多数の感染症学、免疫学の研究室と連携し、データに基づく疾患の予測・予防に関する研究開発を進めています。本研究開発では、実験・臨床において得られる大規模なオミクス解析を行い、分子ネットワークの抽出、病態の層別化、予後予測を行います。

<業務内容>

主に JST ムーンショット型研究開発事業で得られるオミクスデータのバイオインフォマティクス解析（トランスクリプトーム解析、エピゲノム解析、メタゲノム解析、シングルセル解析等）を担当していただきます。解析結果を論文、学会発表などの成果としてまとめるとともに、領域内の実験グループにフィードバックし、検証実験の提案も行っています。

<勤務住所等>

千葉大学亥鼻キャンパス（千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1）

<募集人員（職名・採用人数等）>

特任助教以上1名（博士号取得・経験・スキルにより判断）

※修士号の場合には、特任研究員となります。

<着任時期>

2024年4月以降、早い段階で

<必須項目>

以下の（1）～（5）全てを満たす方

特任教員・求人募集

- (1) シングルセル解析、臨床オミクス解析などのバイオインフォマティクス解析について高度なスキルを有すること（博士課程修了相当）
- (2) 感染症、免疫学についての基本的な知識（学部レベル）を有すること
- (3) 解析手法のサーベイ、導入、実装を自律的に行えること
- (4) 論文や学会発表を教員とディスカッションしつつ主体的に行う意欲があること
- (5) 生命情報学関連の博士号取得者（修士号取得者については、解析スキルおよび論文執筆能力を総合的に考慮して採用を判断します）

<採用後の待遇>

雇用期間:雇用期間2年間(プロジェクト期間予定・更新の可能性あり)

給与:本学給与規定に基づき学歴、職歴等を考慮し決定。

※概算年収（週5フルタイムの場合）

特任研究員（修士号以上）：500万円以上(勤続年数により変更)

特任助教（博士号必須）：500万円～760万程度(勤続年数により変更)

通勤手当:月 55,000円(最高限度)

勤務日:週5日（短時間を希望する場合は週3日21時間以上で相談可）

勤務時間:8時30分～17時15分(うち休憩60分)(7.45時間)

※フルタイム常勤の場合には、裁量労働制が適用されます。

休日:土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3)

保険:文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

【必要書類】

次の書類①～③を下記連絡先に電子メールで送付してください。（郵送、持参は不可）

①履歴書（様式あり）

②経歴調書（様式あり）

③これまでの研究業績の概要（A4用紙2枚以内、様式自由）

※特に「業務内容」に掲げた項目に従事された経験がある方は、実際にご自身が責任を持って担当された内容と得られた成果・評価を具体的に記述して下さい。

※研究経験がある方は、業績リストもあわせて提出して下さい。

※履歴書等の職名は勤務先から任命された名称を記載すること。

特任教員・求人募集

※応募書類は返却しません。

※応募書類については、この選考以外には使用しません。

※応募書類の内容に虚偽があった場合は採用を取り消すことがあります。

【選考方法】

書類選考後、オンラインもしくは対面での面接を行います。

また、対面での面接の場合は、千葉大学亥鼻キャンパスで実施します。

(交通費等は自己負担とします。)

【メール応募・問い合わせ】

人工知能 (AI) 医学 山本まで

E-mail : keiko-y@chiba-u.jp